



地域おこし協力隊募集

「男鹿梨」の生産に取り組み、梨農家として就農を目指す「地域おこし協力隊」を募集します！

「男鹿梨」は、江戸時代末期が始まりと言われております。土壌・気候などの自然条件に適していたことから明治時代半ばから本格的な栽培が始まりました。この地で生産される「男鹿梨」は食味良好で北東北最大の和梨産地を形成しています。「男鹿梨」生産に取り組み男鹿梨産地を盛り上げる協力隊を募集します！

主な業務内容

- ・農業後継者（新規就農者）として就農に必要な栽培技術の習得
- ・男鹿梨の魅力発信・PR
- ・地域行事やイベントの応援、情報発信
- ・梨をはじめとした農産物を活用した地域の活性化

男鹿市は、日本海に突き出た男鹿半島の大部分を占め、「男鹿国定公園」「男鹿のナマハゲ」などの豊富な観光資源を有しており、秋田県内を代表する観光地として知られております。

気候は日本海からの季節風が吹き付ける積雪寒冷地ですが、県内では降雪が少ない地域です。

お問い合わせ先

〒010-0595 秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1
男鹿市 産業建設部 農林水産課
tel.0185-24-9137 fax.0185-23-2424
E-mail nousui@city.oga.akita.jp

募集要項・応募書類などは
こちらから



協力隊の男鹿での暮らし



OGA_AKITA_LIFE



「男鹿梨」栽培ごよみ

No.2

2 男鹿梨のしゅるい

幸水...甘くてみずみずしいです。

豊水...水分たっぷりです。

長十郎...甘くて歯ごたえがあり、
100年のれきしがあります。

南水...ものすごく甘いです。

3 男鹿梨が出来るまでの作業

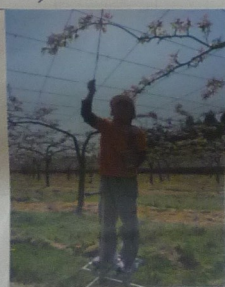
12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
えだ切り ゆいん			じゅんび→	花ふん つけ		てきか	じゅんび→	しゅうかく 幸→豊→長→南			



5月ころ
梨の白い花が
さきます。



花をつんで
花ふんを取
ります。



花ふんつけ



たくさん
実った梨



しゅうかく用
の台車です。



《スピードスプレー》
虫とキノをたい
じする薬をま
く車です。



《モア》
草をかる車です。



《オープンカー》
しゅうかくした
梨のコンテナを
集める車です。



《マキタロー》
たいひやひりょう
をまく車です。



てきか → てきか
前 後



花つみ用の
えだ切り



鳥よけかかし